



かけはし

総社市立山手小学校
校長室だより 第9号
R3. 11. 11

最後までやりぬいた体育参観日

10月23日(土)、雲ひとつない天候となりました。青空の下、片岡総社市長様、久山総社市教育長様をはじめ来賓の皆様、保護者の皆様のご観覧の中、体育参観日を行うことができました。

2年生の2人の児童のあいさつから始まった体育参観日のスローガンは「チームワークを大切に」です。緊急事態宣言発令のため、延期になりました体育参観日でしたが、子どもたちは開催できることを諦めませんでした。昨年度に引き続き、午前中だけの開催でしたが、子どもたちは参観日に自分自身と学級・学年の成長を示すために、練習を続けてきました。そして、例年の運動会に引けを取らない種目の完成度と、集団としての成長を見せてくれました。特に6年生のダンスやよさこいの完成度は顕著で、疲れた中での閉会式の態度や、緊張した中での式の代表のあいさつは、最高学年の姿であり、下級生の憧れの存在となりました。

密を避けるために、日程、観覧方法、種目、環境等の変更をご理解して下さった保護者の皆様に感謝申し上げます。





4年生は福祉学習だ

11月1日(月), 4年生は社会福祉協議会の石原さんと加藤さんが来られて, 体育館で車いす体験, ランチルームで白杖体験をしました。子どもたちは戸惑いながらも助け合いながら, はじめての体験を粘り強く行っていました。以下が児童の感想の一部です。

車いす体験

- ・段差が怖かった。特に後ろ向きになって段差を下りる時が怖かった。
- ・相手を押す時, スピードを落とすことや, 段差がある場合, ゆっくり上げたり下ろしたりすることを気を付けた。
- ・ゆっくり押し, びっくりしないように声かけするとよいと思った。



白杖体験

- ・白杖を使っても, 階段の上り下りはやっぱり怖かったです。
- ・サポートの人が「あと何段で終わるよ。」と言ってくれたので安心しました。
- ・目が不自由な人は, 毎日こんなに大変な思いをしていることが分かった。
- ・白杖を使っている人は, 怖いし, 疲れる日がいつもだと思うと, すごいなと思いました。
- ・声かけ, サポートの人, 点字ブロックがあったら, 不安を取り除けることが分かりました。



文化の秋は落語だ

10月28日(木), 三遊亭兼好さんが来校され, 体育館で落語が上演されました。4年生から6年生は体育館で聞き, 1年生から3年生は教室で, リモート操作により, 実際の音声と画像を自分のパソコンから見聞きしながら楽しんでいました。兼好さんの話術は絶妙で, 我々教師にとっても参考になるものがありました。子どもたちの笑い声は体育館でも教室でも響いていました。以下が5年B組の児童の感想の一部です。

- ・食べる音や動物の鳴き声が上手でびっくりした。
- ・僕は「サル」の話がおもしろくて, 今日この話をお父さんとお母さんに話そうと思いました。
- ・落語はいろんな言葉が出てくるから, 楽しく言葉が覚えられていいなと思った。
- ・本当に表現力が高くて, その場面が見えるようで楽しかったです。
- ・落語の「落ち」が分かりやすくおもしろかった。あんな長い文章を覚えられるなんてすごいと思った。



校長室便りは, 山手小学校ホームページにも掲載しております。